

【集会アピール案】 こわすな！憲法9条 戦争法を廃案に！

県民のみなさん

安倍政権は、「平和安全法制」という名の「海外で戦争する」11本の「戦争法案法案」をまとめて国会に上程し、審議を強行しています。

この「戦争法案」は、日本が攻撃をうけていなくとも、米軍が世界中でひきおこす戦争に集団的自衛権を発動することができ、自衛隊を参戦・軍事支援させるというものです。

県民のみなさん

日本国憲法は、政府の行為によって再び戦争の惨禍をくりかえさないと誓い、憲法9条で戦争の放棄・戦力の不保持・交戦権の否認を定めています。

しかし「戦争法案」は、これらのすべてをこわしてしまいます。

私たちは、安倍政権の日本を「海外で戦争する国」につくりかえる戦後最悪のたくらみに断固抗議します。

若者を再び戦場に送る愚かさを、繰り返えさせてはなりません。

「徴兵はいのちをかけても阻むべし、母・祖母・おみな牢に満つるとも」の詩を詠いあげ、私たちの決意をしめします。

県民のみなさん

安倍政権は、わずか80時間の審議で、夏までに「戦争法案」の成立をたくらんでいます。が、「とめよう！戦争法、こわすな！憲法9条」の国民世論は日増しに高まっています。

私たちも、戦争法阻止のために、総力をあげて奮闘します。

すべての県民が、思想・信条の違いを超え「戦争法案」反対の一点で力を合わせ、たたかいに立ち上がることを心から訴えます。

2015年6月18日

とめよう！戦争法 こわすな！憲法9条 島根県民集会